

# こもれび通信

2024.7

病後児保育室

こもれび

事前登録をすると新潟市内すべての病児・病後児保育施設を利用することができ、1度の登録で小学6年生まで利用することができます。新潟市以外にお住まいの方でも、新潟市内にお勤めであれば利用することができます。

## 病後児保育室 こもれび

〒950-3322

新潟市北区嘉山 533 番地

TEL025-385-6101

<http://kotorinomori.org>

新潟市の病児・病後児  
保育のHPはこちら



## 6月の利用状況(予約17件)

RS ウィルス	3名
感冒	2名
急性副鼻腔炎	2名
気管支炎	1名
喘息様気管支炎	1名
中耳炎	1名

暑い季節がやってきました。梅雨明け直後は暑い日が続くので、熱中症に注意しなくてはなりません。水分補給や体調管理に気を付けながら、暑さに負けない体づくりをしていきたいですね。

普段から「早寝・早起き・朝ごはん」などの生活リズムを大切に、これからの暑い夏を乗り切りましょう。

## 気をつけたい夏風邪

## 暑さから子どもを守りましょう!!

乳児や小児は体温調節機能が未発達で、特に汗をかく機能が未熟です。そのため体の中に熱がこもりやすいので大人より暑さに弱いといえます。



こまめに  
水分補給  
しましょう!

## ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴。症状が軽ければ1~4日くらいで解熱します。

注意

## 咽頭結膜熱(プール熱)

喉(咽頭)と目(結膜)に炎症が起こり、高い熱が出ます。うつりやすいため、家族全員がこまめに手を洗い、タオルを共有するのはやめましょう。



ベビーカーの日よけは風通しも悪くなりがちです。日よけの中に熱い空気がこもらないように注意しましょう。進行方向を向いていると大人から子どもの様子が見えにくくなっています。こまめに顔色や機嫌の良しあしをチェックしましょう。



大人よりも身長が低い子どもは地面の照り返しの影響を強く受けます。大人の顔の高さで32℃くらいあるときは子どもの顔の高さで35℃くらいあるそうです。



毎年、子どもを車内に置いていき、熱中症になる悲しい事故が後を絶ちません。車内の温度は短時間で一気に上がります。エアコンをつけているから安全ということではありません。季節にかかわらず、わずかな時間であっても車内に子どもだけを残すのは危険です。



## 手足口病

手足や口の中に水ぼうや赤い湿疹が出るウイルス性の感染症です。乳幼児を中心に夏に流行します。保育施設や幼稚園では、集団感染が起こりやすいため、特に注意が必要です。飛沫感染、接触感染、経口感染(便の中に排出されたウイルスが口に入ることによる感染)で広がりますので注意が必要です。

登園許可証が必要な感染症があります。夏風邪には特効薬はありません。休むことが一番の薬です。体力や免疫力が落ちていると他の症状をもらいやすいです。しっかり休んで回復させてから園生活に戻る方がぶり返しにくく、長引きません。